

東工大ポータル ニュース

発行：研究推進部情報基盤課
基盤システムグループ
GSIC認証基盤専門委員会

東工大ポータルの利用

新しく東工大ICカードを使う方へ。入り口は東工大ポータルです。
早速、使ってみてください。

いま現在、こんなことができます

- ▶ いつでも、どこでも同じメール環境＋迷惑メール対策
- ▶ 人事給与情報、物品等請求、OCW/OCW-i, T2SCHOLA, 教務Webシステム, T2R2, TDLオンラインなどの情報サービスへのアクセス
- ▶ 出張先から電子ジャーナルにアクセス SSL-VPN

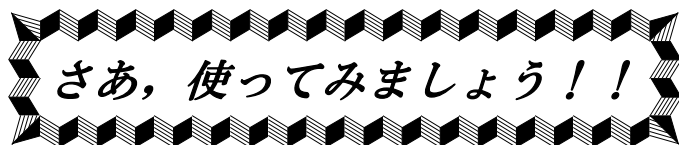
【用語解説】

ポータル＝入り口
各種情報システムの統一的な入り口のこと

東工大ICカード
職員証、学生証、アクセスカードのこと（脚注*）

SSL-VPN＝Secure Socket Layer-Virtual Private Network

外からでも学内と同じ環境を提供する方法



東工大ICカード(以下では職員証を例に説明しています)の裏のマトリクスコード表を使ってログインしてみましょう。

アカウント：職員番号です。
※ 職員証に記載されています

パスワード：初期パスワードは別紙に記載してあります。
※ 初期パスワードに数字無し。1はエル, 0はオーピリオド, /もあります。空白はありません。

マトリクスコード表(職員証の裏の表) ↓

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	F	H	C	F	A	Q	Q	B	C	D
2	K	E	F	I	H	R	J	Y	X	D
3	I	E	Y	J	T	M	X	F	N	R
4	K	V	S	Sample	I	M	J	H		
5	D	H	N	O	P	W	X	Q	X	V
6	A	B	C	D	E	F	G	X	D	I
7	E	C	J	T	M	X	F	N	R	K

d a c を入力

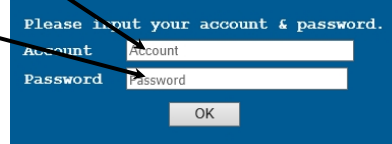
※ ここでは小文字でもOK

まずは、ログイン！そして

1. パスワード変更
2. 姓名読み登録

マトリクスコードログイン手順

1. ウェブで東工大ポータル・フロントページを開く
https://portal.titech.ac.jp
2. 「同意（マトリクス認証）」のボタンをクリック
3. アカウントとパスワードを入力



※ 元の画面（フロントページ）に戻る場合は、入力ミスが考えられます。もう一度入力してみてください。

4. “Move to Other Authentication”で「Matrix」を選択し、「OK」
※初回ログイン時にはありません
5. マトリクスコードの入力

[A, 5]

[A, 6]

[C, 1]

次ページへ

はみ出し：自分のカードの裏面のみをコピーしておくのも悪くはないですよ。

* 入館カードもありますが、これは主に建物への鍵の機能だけなので、東工大ポータルの利用はできません。

うまく行けば
ポータルトップのメニューへ

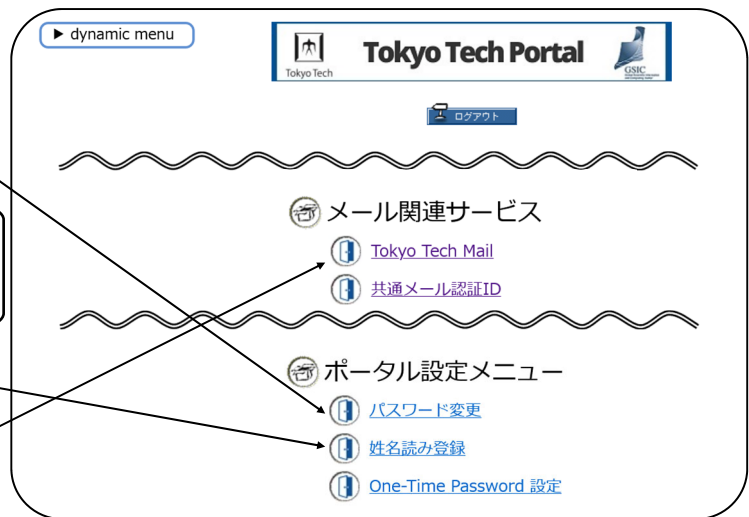
1. まずは、ここをクリック。
「パスワード変更」画面へ

注意：セキュリティ上、他のサービスと同じパスワードは決して使用しないでください！

2. 次に、ここをクリック。
「姓名読み登録」画面へ

3. 「Tokyo Tech Mail」へ

東工大ポータルトップのメニュー（例）



【姓名読み登録とは】

自分の姓名の英字表記を登録すること。東工大ポータル全体で使用されるが、特に共通メールアドレスを作るために必須。

例) 姓 = Ohoka 名 = Taro

⇒ **ohoka.t.ab@m.titech.ac.jp**

↑
アドレスの衝突を避けるために、システムが適当な2文字を割り付けます。

m ドメイン
と言います

さあ次はメールだ！

メールの読み書きには3種類の方法があります

- ▶ Web(ウェブ)メール(東工大ポータルから入る)
- ▶ パソコンのメーラを使う (POP3 接続)
- ▶ パソコンのメーラを使う (IMAP 接続)

まずWebメールを使ってみましょう

インターネットカフェでも使えます

東工大ポータルにログインしトップページで「Tokyo Tech Mail」を選択⇒これでもう使えます！

パソコンのメーラで読み書きする

はじめに「共通メール認証ID」が必要です。ポータルからID取得して下さい。

<https://portal.titech.ac.jp/ezguide/mailid.html>

1. メールソフトの起動

Thunderbird、Outlook、Mail.app など様々なメールソフトがございます。詳しくはこちらを参考にメールソフトを起動して下さい。

<https://portal.titech.ac.jp/ezguide/mailsetup.html>

なお事務職員が利用される環境では Outlook のみヘルプデスクサービスが受けられます。

2. 受信サーバの設定：

- ・受信サーバ=POP3
- ・サーバのホスト名=**mailv3.m.titech.ac.jp**
- ・ポート番号=**995**
- ・セキュリティ設定 (SSL)=**SSL/TLS**
- ・認証方式=通常のパスワード認証
- ・ユーザ名=共通メール認証ID

3. 送信サーバの設定：

- ・送信サーバ=**smtpv3.m.titech.ac.jp**
- ・ポート番号=**465**
- ・セキュリティ設定 (SSL) =**SSL/TLS**
- ・認証方式=通常のパスワード認証
- ・ユーザ名=共通メール認証ID

4. 全て設定を終了したら「完了」をクリック。
ヒント

- ・アカウント設定の「メールアドレス」は所属先の専攻、研究室等で配布しているメールアドレスが利用できます。所属先のメール管理者にご相談ください。
- ・POP3とWebメールを併用する場合は「アカウント設定」のサーバ設定で「ダウンロード後もサーバにメッセージを残す」を選択します。
- ・共通メールサービスでは迷惑メールと判定されたメールは「迷惑メール」フォルダに格納されます。
- ・「ごみ箱」と「迷惑メール」フォルダでは、30日経過したメールは自動削除されます。
- ・詳しくは、<https://portal.titech.ac.jp/>「操作・設定ガイド」をご覧ください。

はみ出し：研究者の82%はせっかちな性格だとか。